

## ロータリー財団と補助金

2660地区ロータリー財団委員会  
委員長 新堂 博

# 「本日のポイント」

- ①ロータリー財団の「定義」と「使命」
- ②財団委員会の活動方針と年次目標
- ③ロータリー財団「補助金の種類」
- ④地区補助金利用「スケジュール」
- ⑤補助金 地区財団活動資金の原資  
(シェアシステム)
- ⑥吉川健之ガバナーの補助金活動の施策

# ロータリー財団章典に定められた「定義」と「使命」

## ○ロータリー財団の定義

ロータリー財団は、ロータリークラブおよび地区を通じて実施され承認された人道的および教育活動を支援するための寄付を受け資金を配分する非営利団体である。



## ○ロータリー財団の使命

ロータリー会員が、人々の健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保全に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を構築できる様支援することである。

**正式名称 国際ロータリーのロータリー財団**

# 地区財団委員会 5つの小委員会 活動方針

5つの小委員会	活動方針
ポリオ・プラス	ポリオ根絶について理解と協力を得るために努力を惜しまず、クラブの <b>卓話依頼</b> には必ずお応えします
資金推進	補助金の原資となる寄付金への理解と協力を得るための活動を行います、 <b>そのためにはクラブ訪問</b> も致します
資金管理	補助金の <b>適正活用に必要な情報の提供</b> と補助金の管理を行います、補助金の利用がし易い地区要件に改善します
補助金	<div data-bbox="800 942 1625 1156" style="background-color: #f4a460; padding: 5px; display: inline-block;">                     補助金小委員会に関しては 国際・社会奉仕部門で発表                 </div> 、DDFの活用を推進し をサポートします
奨学金	<b>財団奨学生事業の募集選考から留学終了</b> まで奨学生のフォローと世界で活躍する有能な人材を支援します

# 年次目標

- 地域調査に基づいた持続可能でインパクトをもたらす奉仕の強化  
年次目標：財団補助金活動を増やす  
年次基金寄付 \$150/会員
- ロータリーの活動を末永く支えるための基金寄付の推進  
年次目標：恒久基金寄付 \$30/会員
- ポリオ根絶のためにアドボカシー活動とファンドレイジングの推進  
年次目標：世界ポリオデーに活動する  
ポリオ・プラス寄付 \$50/会員

# ロータリー財団の「補助金の種類」

地区補助金	グローバル補助金	大規模プログラム補助金	災害救援補助金
<p>人道奉仕      奨学金      職業研修</p>		<p>人道奉仕</p>	<p>災害復興支援</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>社会奉仕</b></li> <li>・ <b>国際奉仕</b></li> <li>・ 小規模および短期</li> <li>・ 地区が管理し配分</li> <li>・ 年度内申請1件</li> <li>・ 申請期間3~4月</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>国際奉仕</b></li> <li>・ ロータリーのある国</li> <li>・ \$30,000以上</li> <li>・ 7重点分野</li> <li>・ 持続性が必要</li> <li>・ 通年随時申請</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国際奉仕</li> <li>・ 3~5年の活動</li> <li>・ \$200万ドル以上</li> <li>・ 毎年1口（競争制）</li> <li>・ 6重点分野</li> <li>・ 持続性</li> <li>・ 世界競争制</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会奉仕</li> <li>・ 被災地区が申請</li> <li>・ \$25,000以下</li> </ul>

# 地区補助金とグローバル補助金

**地区補助金**は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組む小規模で短期間の活動に資金を提供します。

**グローバル補助金**は、ロータリーの7重点分野において持続可能で測定可能な成果をもたらす大規模な国際的活動を支えます。



平和構築と紛争予防



疾病予防と治療



水と衛生



母子の健康



基本的教育と識字率向上



地域社会の経済発展



環境

# 地区補助金の申請スケジュール

地区補助金 = 2年度制の補助金（計画年度・実行年度）

## 2025-26年度(吉川DG年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

次年度の資格認定  
26年1月24日(土)

次年度の申請受付  
3月 & 4月

承認手続期間  
5月 & 6月

## 2026-27年度(横田DG年度)

7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月

財団から補助金着金後  
プロジェクトの開始  
9月以降



# シェアシステムによる財団活動資金（補助金の原資）

ロータリー会員からの寄付

\* 1 年次基金寄付

投資され3年後

全額

\* 2 恒久基金寄付

全額積み立て（投資）

収益のみ

用途を指定した寄附

\* 3 ポリオプラス  
平和フェロー  
災害救援基金 等

シェア・システム 95%

47,5%

管理運営費 5%

47,5%

2660地区目標

- \* 1 年次基金寄付\$150/人
- \* 2 恒久基金寄付\$30/人
- \* 3 ポリオプラス寄付\$50/人

国際財団活動資金 = WF  
世界の優先課題にむ活動資金

グローバル補助金 (GG)  
DDF拠出額の80% = 上限\$16,000

地区財団活動資金 = DDF  
地区の活動資金

地区補助金 (DG) DDFの50%  
グローバル補助金 上限 \$20,000

G補助金の上限

WF+DDFの合算額  
合計 \$36,000

# 吉川健之DG年度の施策

## 1. 平和構築への支援

平和フェローおよび平和構築にかかわるグローバル奨学生への積極的な推薦。

## 2. 子ども支援

国内外を問わず未来ある子どもたちへの積極的な支援。

## 3. 真に志ある奉仕活動のための補助金活用

財団補助金利用を目的化せず数より質を追求する。

# インパクトを実現させるための「積み木」

## 投入リソース

プロジェクトに投入する資金、時間、研修、その他の物資。

## 結果

活動の即時的な結果（研修を受けた人の数、提供した物資の量など）。

## 成果

活動の中期的な結果（対象者の態度や行動の変容など）。

## インパクト

活動から生じた長期的で好ましい変化。活動がなければもたらされなかった、測定可能な変化である。

# ロータリー インパクト ハンドブック

測定を通じて奉仕活動のインパクトを示す

以下をクリックしてページをお開きいただけます ▶

はじめに	2
測定とその重要性	5
目標への道筋をつくる	13
指標を選ぶ	20
必要なデータを集める	26
データを使ってストーリーを伝える	33
測定してインパクトを示す	37
リソース	38

ご清聴ありがとうございました

ロータリー財団へのご理解とご協力をお願い申し上げます



1907年 初期の奉仕プロジェクト  
シカゴ・ロータリークラブは、  
街の衛生改善のために公衆トイレ  
設置のニーズについて市民団体と協議しました。